

### 1 自己評価及び外部評価票

#### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090200185		
法人名	社会福祉法人ハーモニー		
事業所名	グループホームハーモニー笹部		
所在地	松本市 笹部 2丁目 6番 54-2号		
自己評価作成日	2020年1月14日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://kaigo.nsyakyo.or.jp/modules/general/general_divindex.php?jigyo=2090200185">http://kaigo.nsyakyo.or.jp/modules/general/general_divindex.php?jigyo=2090200185</a>
----------	---

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市真田町長6918番地1
訪問調査日	令和2年2月13日

#### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

お客様が、「なんだかんだ言たって、自分ちが一番さあね、だけども、あの姉さんや兄さんが一緒に居てくれるんならしょうがねえ、もう少しここに居てみるか」なんて思ってくれる、居心地が良くて安心感のあるホームを目指しています。

今はお年寄りだけれども、私達が出会う以前からの「人生の積み重ねがある歴史を持っている人」であることを忘れずに関わる事を大切にしています。

そして日々何気なく過ごしていると見落としてしまいそうな、小さいけれど涙が出るくらいうれしい「幸せ」をみつけて、お年寄りや仲間達と一緒に大きな喜びにかえて分かち合いたいと思っています。

また、自分達の仕事を通して「介護の仕事ってかこいいよね」「やはりプロは違うよ」と世間に発信していける存在を目指しています。

#### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

松本市を中心に福祉事業を展開する社会福祉法人ハーモニーにより平成23年3月に松本市笹部に2ユニット(18名)のグループホームハーモニー笹部の運営がスタートした。法人理念の実践に繋げるために事業所独自の運営方針を掲げている。

キャッチコピーは、「～安心できる『家』をつくります～」である、利用者の「心の声」に耳を傾けます、生き生きと暮らせる「家」を目指します、地域の一人としての「家」であることの情報発信や交流に努めることの三本柱を方針として管理者を中心に職員全員が話し合いながら、毎日の利用者に対しての支援を大切に取り組んでいます。日々の利用者個々の介護記録に本人つがやき欄を設けて、その人らしく暮らし続ける支援に向けて、職員全員が利用者一人ひとりの思いや意向について関心をはらい、把握に努めています。市街地にある事業所では、ともに暮らす地域住民の一人として日頃より近所づきあいや地元の活動に、地域住民との交流に積極的に取り組んでいます。地区役員や民生委員、家族、他福祉事業所の方々に参加して開催される運営推進会議では、会議の出席者に利用者がお茶出しを行い、事業者が提供しているサービスを体験していただき事業所の取り組みの理解を深めるなど、地域の理解と支援を得るために有意義に会議を活かしています。

#### V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(一階)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目: 23, 24, 25)	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目: 9, 10, 19)	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目: 18, 38)	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目: 2, 20)	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目: 38)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目: 4)	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目: 36, 37)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目: 49)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目: 30, 31)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目: 28)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない				

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名( 2階 )			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	66	職員は、生き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		